

トコジラミ 対策

トコジラミは、戦後の殺虫剤の普及や生活環境の改善により、昭和後期にはほとんど目にする事はなくなりましたが、近年、旅行者の増加とともに被害が急増しています。近年蔓延しているトコジラミのほとんどは、ピレスロイド系や有機リン系の既存の殺虫成分が効かない薬剤に抵抗性を持った薬剤抵抗性トコジラミ(以下、スーパートコジラミ)であるため、被害が拡大しています。被害にあわないために、トコジラミについてしっかり学びましょう。

トコジラミとは

大きさ：2mm～8mm程度

色：卵は乳白色

幼体は乳白色～薄い褐色

成体は薄い褐色～濃い褐色



- 幼虫～成虫まで吸血する。
- 夜間に吸血するために活動する。
- 1日で3～6個の卵を産み、繁殖力が高い。
- 鞆や服に取り付いて移動し生息範囲を広げる。
- 血の混じった糞(血糞)をします。



トコジラミの卵



トコジラミの幼虫



トコジラミの成虫



トコジラミの幼虫



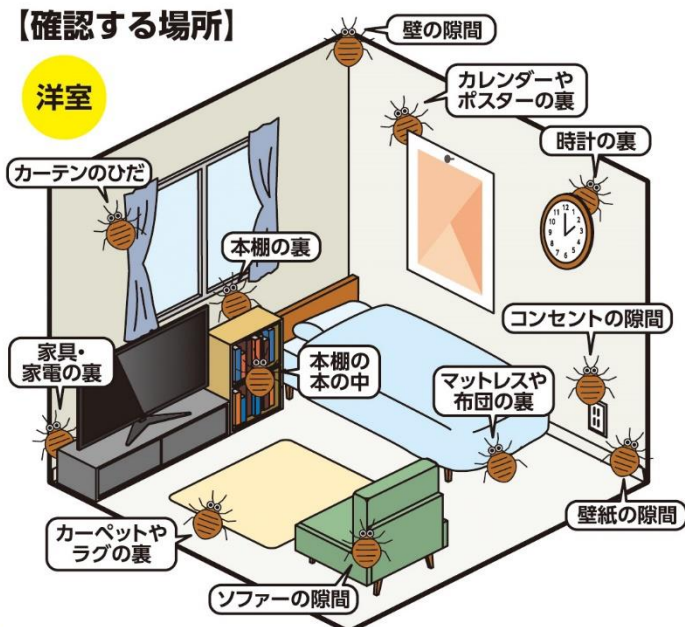
写真提供：アース製薬株式会社

トコジラミの潜み場所と見つけ方

- 明かりを点けてトコジラミの姿や卵、血糞がないか確認しましょう。白っぽい場所では血糞を、黒っぽい場所では卵を探すと見つけやすいです。
- 映画館やプラネタリウム、サウナなどの一年中暖かくて暗い場所や、公共交通機関の座席などにもトコジラミがいることがあるので、自宅に持ち帰らないよう注意しましょう。

【確認する場所】

洋室



和室

